

第37回 理科サロン

ChatGPT が開く新世界



神戸大学名誉教授、Japan Skeptics会長

松田 卓也氏

2022年11月30日にChatGPTが発表されて、世界は変曲点に立った。2023年3月14日にはChatGPTのエンジンがGPT-3.5からGPT-4に拡張されて、世界は大きく変わった。現在は日進月歩どころか日進週歩の勢いで進歩している。今後の世界は、それ以前の世界と大きく異なるであろう。これは火の使用、道具の使用、言語の使用、農耕の開始などと並ぶ、人類史の革命なのである。今後は知識と知能の価格が際限なく減少していく。そのことは別の観点では、同じコスト、以前と比べて同じ努力で、膨大な知識と知能が得られるということだ。

今後の人類は二系分裂する。ChatGPTのような人工知能という道具を使える人と使えない人である。前者は知的エリートとして残り、後者はその他大勢になり淘汰される。イスラエルの歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリの言葉で言えば、不要階級になる。

昨今、大学などの教育現場でChatGPTに対する警戒感を表明するなど後ろ向きの姿勢が多い。しかしそんなことを言っている場合ではない。人工知能は現代科学技術の頂点であり、それが社会に入ってくるのは歴史の必然である。だとすれば、教育現場で生徒・学生にその使い方を教えないという選択肢はない。教えられなければ、そのような教師、学校は淘汰される。

人間並の知能を備えた人工知能を汎用人工知能とよぶ。今後の進歩でChatGPTが汎用人工知能に進歩するのは多分2025年頃だと私は推測する。現状のChatGPTでも、その頭の回転の速さは並みの人間の百万倍である。頭の回転の速さに、頭の良さが合わさるともはやChatGPTに知能で対抗できる人間はいなくなる。そのときに人工知能を友とするか敵とするかで、その人の運命が決まるのは当然であろう。

* 松田先生は早くからAIの可能性に着目して情報提供と教育活動を開始された先駆者です。

日時：5月20日（土）

午後3時～4時半 講演会

（終了後30分程度談話会）

場所：エトレ豊中5階セミナー室

（エトレ2階には阪急豊中駅から直接入れます）

参加費：無料（定員50名）

主催：教育ボランティア「けやきの会」

（電話：06-6857-2562 kajimoto@home.email.ne.jp）



至梅田